

“History and Future Prospects of Ion-beam Therapy”

～イオンビーム医療の歴史と将来の見通し～



Prof. William T. Chu

(Lawrence Berkeley National Laboratory,
Berkeley, California, USA)

<日 時>

2010年5月26日(水) 14:30～16:30

<場 所>

独立行政法人 日本原子力研究開発機構

関西光科学研究所 「多目的ホール」

〒619-0215京都市木津川市梅美台8-1-7



PROGRAM

- 14:30-15:00 「光医療産業バレー」拠点創出
～レーザー駆動超小型粒子線がん治療器で医療イノベーションを～
日本原子力研究開発機構
関西光科学研究所長・光医療研究連携センター長 河西 俊一氏
- 15:00-16:30 “History and Future Prospects of Ion-beam Therapy”
Prof. William T. Chu
(Lawrence Berkeley National Laboratory, Berkeley, California, USA)
ご講演15:00-16:00、質疑16:00-16:30

※ Prof. Chuの講演はすべて英語となります。

参加費無料！！
粒子線医療界の最高権威
Prof. Chuによるご講演です！

事務局：財団法人関西文化学術研究都市推進機構
〒619-0237 精華町光台1-7 けいはんなプラザラボ棟3階
TEL:0774-98-2240 FAX:0774-98-2202
E-mail: hikari-valley@keihanna.biz
(担当:新産業創出交流センター 澤井・中谷)
けいはんな光医療産業バレー研究会 URL: <http://keihanna.biz/pmv/>